

学びつながらあう場所

芝公園ラボ

参加者募集

Vol.
04

主催：公益財団法人日本女性学習財団

ハイブリッド開催

この星をウチらの星にするために
ヤングケアラーを生ま出す社会に矢を放つ
ーケアとパンプスとアタシ

今回の芝公園ラボでは、元ヤングケアラーであり、現在精神科医として従事されている“かにゃんこさん”に登壇いただきます。

かにゃんこさんにご自身の経験をお話いただきながら、ヤングケアラーを生ま出し置き去りにしている社会や大人の責任、そして、そんな社会を変えていくために何ができるかについて考えていきます。コーディネーターは、ジェンダー研究をご専門とする内藤和美さんです。

● こんな方に…

- ✓ 教員・子育て支援者など子どもの育ちにかかわっている、これからかかわりたい
- ✓ ヤングケアラーの経験者の声から学びたい
- ✓ ジェンダー視点からこの問題について考えてみたい
- ✓ 社会の中で何ができるか考えたい
- ✓ 自分もヤングケアラーだった、ヤングケアラーかもしれない
- ✓ タイトルに興味をもった

開催日時

2025年2月15日(土)
10:00～11:30

★対象：テーマに関心のある方

★定員：会場20人、オンライン30人(先着順)

◇会場：日本女性学習財団内Space We learn
(東京都港区芝公園2-6-8 日本女子会館5階)

◇オンライン：Zoom(リアルタイム配信のみ)

★参加費：1,000円

- * キャリア支援デザイナー、賛助会員、OWL会員、財団理事・評議員・監事 800円
- * 学生 500円

お申し込み方法

下記URLまたはQRコードよりお申し込みください。



申込サイト

スピーカー

かにゃんこ さん

(精神科医、元ヤングケアラー)

<https://jawe250215.peatix.com>

登壇者プロフィール

スピーカー:かにゃんこさん

精神科医、元ヤングケアラー。中村佑子著『わたしが誰かわからない ヤングケアラーを探す旅』第5章「抱えきれない言葉の花束」(医学書院)にインタビュー掲載。フェミニズムを伝える・学ぶ・つながるサイトWAN(Women's Action Network)で、「助けてが届かない！」を連載中。

X: @nekoneko_pop

★中村佑子著『わたしが誰かわからない ヤングケアラーを探す旅』

<https://www.igaku-shoin.co.jp/book/detail/111967#tab3>

★WAN連載「助けてが届かない！」

<https://wan.or.jp/article/show/11494>



コーディネーター:内藤 和美さん

(公財)日本女性学習財団理事。東洋大学大学院他非常勤講師。東京家庭裁判所立川支部調停委員。保健学博士。昭和女子大学短期大学部助教授、群馬パース大学教授、芝浦工業大学男女共同参画推進室特任教授、岩手大学男女共同参画推進室特任研究員を経て、2021年4月より現職。著書に『男女共同参画政策—行政評価と施設評価』(編著, 2015, 晃洋書房)他。月刊『We learn』(2017年4月号)巻頭言「人権主体としての成熟」執筆。

「芝公園ラボ」とは？

(公財)日本女性学習財団は、ジェンダー平等社会の実現に向けた学びの場を提供しています。2023年度より、学びつながりあえる場として、「芝公園ラボ」をスタートしました！「ラボ」の名の通り、さまざまなテーマを取り上げ、参加者の皆さんとの化学反応を楽しめる場になっています。

～これまでの芝公園ラボのテーマ～

Vol.1: 世界のことをもっと知りたくなる、映画がもつチカラ

Vol.2: 『「ひと言」が背中をそと支える～出会いと学びをめぐって～』—「第7回 日本女性学習財団 未来大賞」受賞レポートを通して考える女性のエンパワーメント

Vol.3: ジェンダー平等社会になる前に心が折れてしまいそうなあなたへ—世代をこえて、経験をわけ合い、つながる時間—

会場までのアクセス

JR山手線・京浜東北線: 浜松町駅北口より8分
地下鉄(都営浅草線): 大門駅A6出口より5分
地下鉄(都営大江戸線): 大門駅A6出口より5分
地下鉄(都営三田線): 芝公園駅A3出口より2分



詳細はこちらをご覧ください。

お問い合わせ先

公益財団法人日本女性学習財団
学習事業課

E-mail jawe@nifty.com

TEL 03-3434-7575

〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-8 日本女子会館5階